

## 滝子山&浜立山 ～南稜（寂しょう尾根）を登る～

（報告）I.T

◎期日：2019年4月21日

◎メンバー：T.F (L) I.T J.F

滝子山の南稜(寂しょう尾根)を登るといふ T.F さんの山行に参加させていただきました。

J.F さんはリーダーが最近、北高尾で出会った健脚な方で、会にお誘いしているとのこと。今回のコースは J.F さんのリクエストらしい。一方私は昨年の秋、半年間の抗がん剤治療を終え山歩きを再開、落ちた体力は少しずつ回復してきてはいるが、元々登りはあまり得意ではない。そんな私が急登と岩場の寂しょう尾根のスゴさも知らず、臨んでしまいました。

入り口が少し分かりづらい寂しょう尾根は、最初から急登で先を歩くリーダーを追いかけるのに必死でしたが、後ろには J.F さんがついてくれて安心でもありました。途中のミツバツツジの群落では足を止めしばし休憩。もう少しすれば山がもっとピンク色に染まっていくことでしょう。



（林道を横切るところに案内板がありました）



（ミツバツツジが咲き始めていました）

その後の岩場では、ちょっと登りにくい所はお助けスリングを掴んで登りました。途中イワカガミの群落(花は残念ながらまだでしたが)もあり、これを通り越してようやく山頂からの稜線・浜立尾根に到着しました。浜立山と滝子山との分岐です。ここで腰を下ろして昼食。



（途中にあったブナの大木）



（イワカガミの群落。花の時期にまた来てみたいものです）

昼食後「せっかくだから浜立山に行きましょう」とのリーダーの提案で浜立山をピストンすることに。アップダウンを繰り返し途中でザックをデポして浜立山に登頂！再びアップダウンを繰り返し、何とか元の場所に戻りましたが、もう足が残ってません私。

あと少しと言う滝子山の山頂がとても遠く、途中の難所はお助けスリングを出して貰ったり、ザックを持って貰ったり、・・・ようやく滝子山山頂に到着。残念ながら南側の富士山を見ることはできませんでしたが、北側の大谷ヶ丸や黒岳等などは見ることができました。



(浜立山(1,482m)山頂。地図には道の記載はありませんが、  
踏み跡はありました)



(滝子山山頂。秀麗富嶽十二景 四番山頂)

下山は鎮西ヶ池から防火帯を抜け、沢沿い&巻き道経由で道証地蔵まで。この間、長い樹林帯歩きがまたまた大変でした。しかし無事に林道途中に停めた車に戻ることができました。

リーダーは寂しょう尾根を多いときは年に10回も登ったことがあるそうで、この山のことを熟知されており、とても勉強になりました。

(追伸)

歩いているときは「もう二度と行かない！と思った寂しょう尾根ですが、一晩寝たらまた行っても良いかなと思っています。

できればあの尾根いっぱいにあったイワカガミが咲いているときに行けたらと。



(ようやく道証地蔵に出ました。これより車が通れる  
道になります)

#### <コースタイム>

寂しょう尾根登山口 9:00～送電線鉄塔 9:30～林道を横切る～ブナの大木 10:35～浜立山・滝子山分岐 12:30-12:50～  
浜立山 13:10-15～浜立山・滝子山分岐～滝子山 14:20-14:35～鎮西池 14:40～すみ沢沿い～巻き道～曲沢峠・笹子方面  
分岐 15:30～すみ沢の橋を渡る 16:10～道証地蔵 16:30

(了)